

福岡県 統計インフォメーション

我が県のこどもの数
～「こどもの日」にちなんで～

1 こどもの数は72万3千人、県内総人口の14.3%。

福岡県のこどもの数（15歳未満人口。以下同じ）は平成15年3月1日現在、72万3千人で、1年前より7千人減少し、総人口に占める割合は14.3%となりました。

男女別にみると、男性37万人、女性35万3千人で、男性が女性より多く、女性100人に対する男性の数（性比）は、104.8となっています。（表1）

また、こどもの数を0-5歳（未就学児）6-11歳（小学生）12-14歳（中学生）として分けると、それぞれ28万人、28万9千人、15万4千人となっています。

3歳ごとに区切ってみると、12-14歳でもっとも多くなっています。（図1、表2）

表1 福岡県のこどもの数とその割合(%)

		平成15年 3月1日現在	平成14年 3月1日現在	対前年差
総人口 (千人)	男女計	5,043	5,033	10
	男	2,398	2,395	3
	女	2,646	2,638	8
	性比	90.6	90.8	-
こどもの数 (千人)	男女計	723	730	-7
	男	370	373	-3
	女	353	356	-3
	性比	104.8	104.7	-
総人口に占めるこどもの割合(%)		14.3	14.5	-0.2

注) 人口は千人単位に四捨五入してあるので、内訳の合計は必ずしも総数に一致しない。

資料：福岡県人口移動調査

図1 福岡県の年齢3歳階級別こどもの数
(平成15年3月1日現在)

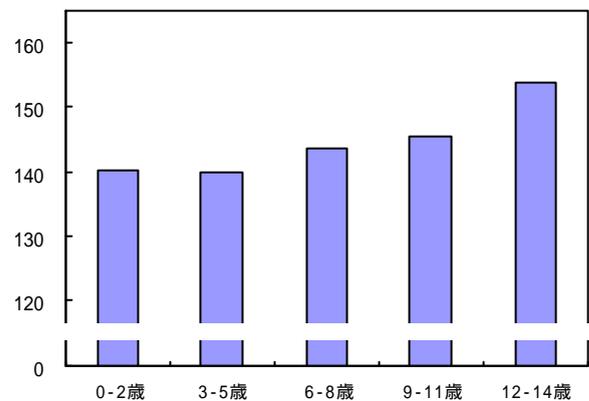


表2 福岡県の年齢3歳階級別こどもの数 (平成15年3月1日現在)

		こどもの数	0-5歳			6-11歳			12-14歳
			0-2歳	3-5歳		6-8歳	9-11歳		
人口 (千人)	男女計	723	280	140	140	289	144	146	154
	男	370	144	72	72	148	73	74	79
	女	353	137	68	68	141	70	71	75
総人口に占める割合(%)		14.3	5.6	2.8	2.8	5.7	2.8	2.9	3.0

注) 人口は千人単位に四捨五入してあるので、内訳の合計は必ずしも総数に一致しない。

資料：福岡県人口移動調査

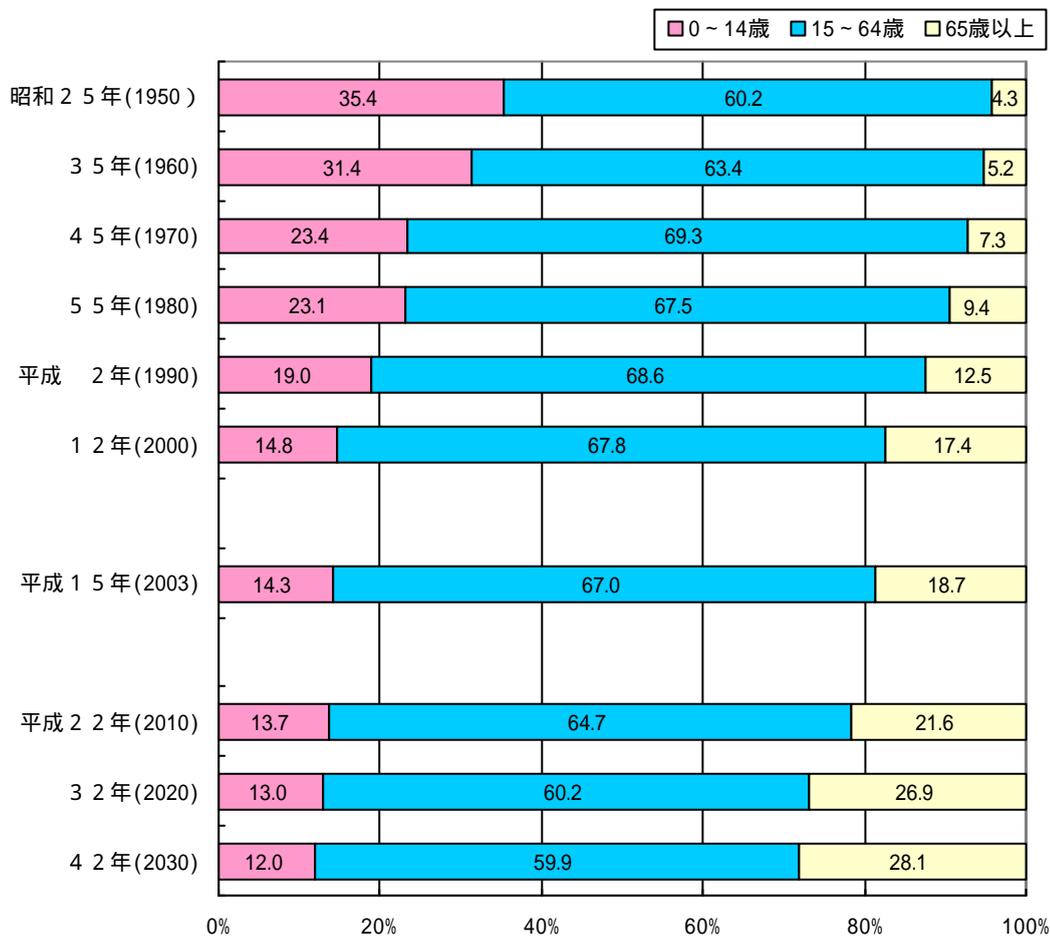
2 こどもの割合は年々低下、平成42年(2030年)には、総人口の12.0%に。

戦後から現在に至るまでの福岡県の人口を年齢別の構成比で見ると、こどもの割合は、第1次ベビーブーム期(昭和22~24年)後の昭和25年には35.4%と人口の3分の1以上を占めていましたが、昭和45年には23.4%に低下しました。その後、第2次ベビーブーム期(昭和46~49年)の出生数の増加により、昭和55年には23.1%と、いったん低下スピードを落としましたが、その後再び出生数が減少したため、平成2年、平成12年でそれぞれ19.0%、14.8%と低下を続けており、平成15年3月1日現在では14.3%となっています。

また、国立社会保障・人口問題研究所の推計によると、こどもの割合は今後も低下を続け、27年後の平成42年(2030年)には12.0%になり、こどもの数も597千人に減少すると見込まれています。

(図2)

図2 福岡県の年齢3区分別人口割合の推移



資料 :平成12年までは年齢不詳を按分した国勢調査人口(各年10月1日現在)。平成15年は福岡県人口移動調査による推計人口(3月1日現在)。平成22年以降は国立社会保障・人口問題研究所「都道府県の将来推計人口(平成14年3月推計)」。